

平成十五年七月二十五日提出
質問第一四四号

日本道路公団の外部監査に関する質問主意書

提出者 長妻 昭

日本道路公団の外部監査に関する質問主意書

扇千景国土交通大臣は、平成十五年七月二十二日の会見で、日本道路公団が本年六月に発表した財務諸表の外部監査について、以下の発言をされている（国土交通省ホームページより抜粋）。

「私の手元に届いた財務諸表が正式なものであるかどうか、また加古委員会で示された財務諸表作りの方程式に基づいてどうなっているかということ、これは専門家にきちんと私は外部監査に出すべきだということとを先週公団の方に申しまして、それで全国の監査法人の協会がごじますから、その中で皆さん御存じでしようけれども、4大監査法人と言われております新日本監査法人、それから朝日監査法人、中央青山監査法人、監査法人トーマツ、この4つの4大監査法人に競争入札に入れております。それは先週です。今日明日にも入札が行われておりますので、一番早く、一番安く、どこが落札するのか分かりません。これ今週中に決まります。それによって本来は監査法人の皆さん方は監査するのに2ヶ月ぐらいかかるとおっしゃいましたけれども、私はそれでは間に合わないということで、少なくとも8月中までにこの私が手にした財務諸表が外部の監査によって信憑性があるのかないのか、これもきちんと明解になります。」

そこでお尋ねする。

一 外部監査の発注は、七月二十六日までに決まると大臣は話しているが、実際には、いつ、どこの監査法人に、いくらで決定したのか。また、発注内容の詳細についてもお示し願いたい。

大臣指示の期限内に決定しない場合は、その理由をお尋ねする。

最近、扇大臣のファミリー企業への公団天下り社長の辞任指示も骨抜きになる等、公団の大臣軽視の状況が続いているが、外部監査の結果は大臣指示通り八月中に出ると理解して宜しいか。

二 大臣は外部監査に出すと述べられているが、これは、正式な「監査証明」を受ける、外部監査と理解して宜しいか。

三 当該外部監査とは、例えば、金利を資産に含む等の「加古委員会で示された財務諸表作りの方程式」（先の大臣発言）の是非の検討も含む監査なのか、あるいは、金利を資産に含む等「方程式」の前提は崩さない監査なのか、いずれか。

後者では外部監査の意味をなさないと考えるが、いかがか。

四 加古委員会で示された「方程式」とは具体的にどのようなものか、箇条書きで簡潔にお示し願いたい。

五 加古委員会で示された「方程式」そのものの是非も精査するのが、外部監査であると考えますが、この意

味での外部監査を実施するおつもりはあるか。

六 加古委員会で示された「方程式」を前提として監査を受けるのであれば、それは外部監査と言わない。扇大臣の会見や国会答弁が間違いに当たる可能性が出てくるが、どう認識するか。

右質問する。